

# ERATO 浜地プロジェクト: ニューロ分子技術講演会2019-4

## “Chemical Biology of Virus-Host Interactions and Beyond”

**Prof. John Paul Pezacki**

(University of Ottawa, Canada)



Friday, July 12, 2019 16:30–17:30  
A2-305

Pezacki教授は、独自の発想に基づく化学プローブを開発し、ウイルスやバクテリア感染のケミカルバオロジー研究において優れた成果を上げ、活発な研究を展開しつつある中堅研究者です。ご本人の希望もあり、桂でのセミナーを企画しました。多数の御来聴を歓迎致します。

連絡先：合成・生物化学専攻 浜地 格 (内線 2754, E-mail : [ihamachi@sbchem.kyoto-u.ac.jp](mailto:ihamachi@sbchem.kyoto-u.ac.jp))